

## 久留倍官衙遺跡公園管理活用委員会 令和7年度事業評価(案)

『史跡久留倍官衙遺跡保存活用計画』(令和3年3月) P33~P41 に基づく

## 【久留倍官衙遺跡】

## ①保存 ②活用 ③整備 ④運営・体制の整備

[事業に係る方針]

## ①絶え間ない情報発信 &lt;ホームページ、Instagram、X(旧Twitter)の更新、まつりイベント、他地域・施設との連携&gt;

年間を通して途切れのない情報発信に努める。

## ②魅力の底上げ &lt;企画展、講座、体験、学校教育&gt;

新たな体験メニューや、整備した施設の新たな視点での活用方法を考案し、史跡の魅力を常に更新することに努める。

## ③接客スキルアップ &lt;ボランティアとの連携&gt;

久留倍官衙遺跡に関心を持つ人々の要望を理解し、それぞれに対して的確な対応ができるよう、関係者の接客スキルアップを図る。

## ④史跡の保護と来園者の安全確保 &lt;維持・管理&gt;

史跡を保護しつつ、来園者の安全を確保し、快適に園内を散策できるように、引き続き整備に努める。

令和7年度評価案 評価基準 ○:十分 △:やや不十分 ×:不十分

	事業方針	方法	事業	段階 新規・継続・完了	令和7年度の目標	令和7年度の成果 (▲不達成箇所については、原因と今後の対処)	評価
①保存	市有地化済み	遺構の盛土保存済み					
②活用	情報発信	SNS発信	ホームページ、Instagram、Xの更新	継続	ホームページ、Instagram、Xの更新を月4回以上行う。 発信をしながら、求められる情報のニーズを見極め、SNSのフォロワーを計300人に増やす。	ホームページ、Instagram、Xの更新 ・計94回(月平均8.9回) ・Instagram、Xの総フォロワー数316人(※2/15現在)	○
		市民参加型イベント実施	くるべ×芸能大会 合同祭 「久留倍官衙遺跡まつり」と「郷土が誇る芸能大会」を合同で開催する。	継続	11/15(土)実施予定のべ350人以上の参加とする。 アンケート「久留倍官衙遺跡まつりにとても満足できた、満足できた」を80%以上とする。	11/15(土)に「久留倍官衙遺跡まつり」と「郷土が誇る芸能大会」を合同で実施。 ・参加人数 計289人 (1)午前「久留倍官衙遺跡まつり」 160人 - 久留倍官衙遺跡周辺史跡ウォーク&クイズ 39人 - 木簡体験 18人 - かりうち体験 12人 - 歴史館来館 91人 当日園内にて申込み不要で参加できる体験イベントにメインとなるものが無く、集客につながらなかった。魅力あるイベントの企画と、情報発信により注力していきたい。 (2)午後「郷土が誇る芸能大会」 129人 - 古代衣装展示 - 久留倍官衙遺跡紹介&クイズ答え合わせ ・満足度 (1)午前「久留倍官衙遺跡まつり」 100%(とても満足した47%、満足した53%)	△
	他施設連携	イベントや展示の協力等を行う。	継続	他施設と連携し、イベントや展示を3回以上開催する。	4回実施予定 (1)あさけプラザウォーキング 4/20(日)実施 (2)「あいちの考古学」 11/5(水)~24(月・祝)出展 (3)明和町での出張パネル展示 3/中旬~出展予定 (4)茅ヶ崎市での下寺尾官衙遺跡群国史跡指定10周年記念シンポジウム「官衙遺跡の整備と活用」 2/14(土)事例報告とディスカッション参加。	○	
	来館者数		継続	年間4,500人 魅力ある展示・イベント来館者を増やす仕掛け ・歴史体験 ・季節行事の実施 ・学校活用 ・広報活動	歴史館来館者数 3,680人 (※上記は2/15時点の数字であり、令和7年度末時点で4,100人程度の来館者数になる見込み。) 校長会(小中学校)で広報活動を行ったこともあり、学校活用が広がっている。また、東京都、埼玉県、長野県、大阪府といった遠方からの来館者が増加している。 今年度は目標に達しないと予想しているが、来年度は国指定20周年であり記念イベントの開催を予定しているため、来館者を増やしていきたい。	△	
	魅力発信	企画展開催	夏・秋企画展 ミニ展示	継続	夏季・秋季の企画展に加え、 学校連携展示やボランティア企画による展示を年2回以上実施する。 ※下二重線の目標を追記。	夏季・秋季の企画展とインターバル展2回に加え、 学校連携展示などを4回実施 (1)万葉植物写真展 (2)八郷小ポスター展 (3)大矢知興譲小ポスター展 (4)自由研究展	○

	事業方針	方法	事業	段階 新規・継続・完了	令和7年度の目標	令和7年度の成果 (▲不達成箇所については、原因と今後の対処)	評価
②活用	魅力発信	講演会実施	講演会開催	継続	アンケート「講演会にとっても満足できた、満足できた」を <u>80%以上</u> とする。	2/28(土)に実施。 総満足度 <u>97%</u> (とても満足した 34%、満足した 63%) テーマ「土の中を掘らずにのぞく方法-遺跡探査とその実践-」 講師 金田明大 氏 (三重大学人文学部文化学科教授)	○
		体験講座 イベント	季節ごとの イベント実施	継続	アンケート「イベントにとっても満足できた、満足できた」を <u>80%以上</u> とする。 申込不要の気軽に参加できるものを開催する。	総満足度 <u>100%</u> (とても満足した 74%、満足した 26%) 以下の申込不要のイベントを実施。 万葉植物観察会 端午の節句 菖蒲湯の葉っぱをもらおう！ くるべで七夕を楽しもう！ お正月企画	○
		学校教育への 活用	出前講座の実施 歴史館・公園利用	継続	アンケート「講座や見学にとっても満足できた、満足できた」を <u>80%以上</u> とする。	4回実施 総満足度 <u>87.5%</u>	○
			関係機関との連携	継続	教育委員会と連携し、久留倍官衙遺跡の活用を進めるための情報発信や情報共有を行う。 校長会での発信を <u>1回</u> 行う。	校長会での情報発信を実施。 教職員研修会参加者 10人 三泗小学校社会科教育研究協議会による研修参加者 37人	○
			遺跡説明動画 (YouTube)の作成	継続	これまで紹介していない動画を <u>1本以上</u> 作成する。	「勾玉作り」動画を作成した。	○
③整備	保護 安全確保	雨水安全対策	地下式調整池汚泥除去 (R6年度～8年度の 3ヵ年計画)	継続	来園者が安心して公園で過ごすことができるよう環境を整備する。 令和7年度分の地下式調整池汚泥除去を <u>3月まで</u> に実施。	<u>12月中</u> に令和7年度分の除去を完了した。	○
		防犯・安全対策	公園内に掲示する 注意看板の設置	継続	公園の環境維持のため、頻繁な見回りや、放送を使った呼びかけを行う。	園内へのバイクでの侵入、喫煙、不法投棄、連絡地下通路付近への落書きについて随時張り紙を掲示。 また、ペットのフン害対策としてイエローカード作戦を実施している。	○
④運営・ 体制の 整備	ボラン ティア との連携	ボランティア 活動	展示解説 イベント支援 史跡地植栽	継続	来館者の案内や学校対応、イベントの実施、植栽管理をボランティアと連携し、継続して行う。	現在 28人(内、休止3人)のボランティアが登録している。来館者案内、学校対応、イベント支援、植栽管理に日常的に活動に取り組んでもらえるよう、継続して声掛けを行っている。	○
		ボランティア 育成	研修会の開催	継続	<u>3回以上</u> 研修を実施する。	<u>4回</u> 実施 (4/14、6/21、10/6、2/2) 古代体験、来館者との接し方、久留倍官衙遺跡の整備、地域計画や久留倍周辺の遺跡について、救命講習などをテーマに研修した。	○
	保護と 安全確保 (維持管理)	地域団体との 連携	公園除草清掃、屋外トイレ清掃、公園鍵管理	継続	来園者が引き続き安全に来園できるよう継続した清掃や鍵の管理を行う。 除草作業は <u>年4回以上</u> 、屋外トイレ清掃は基本的に <u>週4回</u> 行う。	公園除草 <u>44回</u> 実施 日常的な公園除草、 <u>週4回</u> の屋外トイレ清掃、毎日の解錠施錠などを地域団体へ委託して行っている。	○
		施設点検	久留倍官衙遺跡公園施設点検チェックシート (以下チェックシートとする)」に基づく月1回の施設点検	継続	来園者が引き続き安全に来園できるよう、チェックシートを利用し、 <u>月1回</u> 継続した点検を行う。	チェックシートを利用し、 <u>月1回</u> の継続した点検を行っている。また必要に応じて、国土交通省と連携し、施設の補修を行っている。	○
施設補修	八脚門、正殿補修	継続	チェックシートにより <u>月1回</u> 継続した点検を行う。なお、点検で明らかとなった補修箇所の補修を行う。また、必要な予算措置を行う。				

## 令和8年度 久留倍官衙遺跡公園保存・活用事業について

令和8年度事業計画（案） ※以下に記載している日程は、予定です。

## &lt;整備&gt;

## ○史跡整備

- ・くるべ古代歴史館地下式調整池汚泥除去（令和6～8年度の3ヶ年計画）

## &lt;活用&gt;

## ○国指定20周年記念事業 ※詳細は別紙「国指定20周年記念事業 企画書」参照。

- ・写生大会
- ・国指定20周年記念シンポジウム
- ・市立博物館でのロビー展示と古代体験
- ・くるべ×芸能大会 合同祭
- ・トンネル壁画
- ・記念クリアファイル制作

## ○久留倍官衙遺跡公園の学校教育への活用

- ・「文化課の夏季企画」の学校教育への活用
  - 小中学校長会における説明（「文化課の夏季企画」として） 6月15日
  - 教職員研修会 一般教員向け 7月27日

## ○展示、講座、体験学習の開催

企画展

- ・夏季企画展「国史跡指定20周年記念 ちょっと昔の久留倍官衙遺跡（仮）」  
7月15日～9月6日  
展示解説会 7月25日、8月8日（子ども向け）
- ・秋季企画展「国史跡指定20周年記念 壬申の乱のゆかりの地 一鈴鹿の関～坂下～（仮）」  
10月21日～12月6日  
展示解説会 11月7日、28日
- ・インターバル展 第1回 4月1日～7月12日
- ・インターバル展 第2回 9月9日～10月18日
- ・インターバル展 第3回 12月9日～3月31日
- ・研修室ミニ展示①「学校連携展示（1）久留倍官衙遺跡公園を紹介します」
  - 大矢知興譲小学校 7月18日～8月8日
  - 八郷小学校 8月9日～8月30日
- ・研修室ミニ展示②「学校連携展示（2）夏休み自由研究～久留倍官衙遺跡を調べました～」  
参加校未定 12月9日～12月27日

## 歴史館イベント

- ・ ゴールデンウィーク企画「くるべで勾玉をつくろう！」 4月25日
- ・ セタイベント「木簡に願いごとを書こう」 6月20日～7月5日
- ・ 夏休み企画「ハンカチを青く染めよう！」 8月6日
- ・ 夏休み企画「常設展解説会」 8月8日（夏季企画展 子ども向け解説会に引き続き開催）
- ・ お正月企画「古代衣装を着て新年の挨拶の写真を撮ろう！」12月12日～1月11日
- ・ お正月企画「木簡に年賀状をかこう！」12月12日～1月11日
- ・ 歴史体験企画「くるべで火をおこそう！」3月13日

## 他施設との連携

- ・ あさけプラザとの連携  
久留倍官衙遺跡とその時代ウォーキング 4月19日
- ・ 愛知県埋蔵文化財センター主催  
考古学フェア「あいちの考古学」 11月
- ・ 明和町斎宮跡連携事業  
出張パネル展示（さいくう平安の杜） 3月中旬～3月下旬

## ○学校連携事業

- ・ 三重県立北星高等学校避難訓練  
通信部 6月10日、14日 ※定時制部・夜間部は、令和8年度は開催しない。

## ○久留倍官衙遺跡管理活用委員会開催

- 第1回 9月頃
- 第2回 3月頃

## ○情報発信

- ・ 久留倍官衙遺跡ホームページ 保守・充実  
(ホームページと X、Instagram を利用した日常的な活動の更新)

## <ボランティア活動>

○登録者数：28人（予定）

## ○活動内容

- ・ くるべ古代歴史館展示解説案内、くるべ古代歴史公園解説案内
- ・ 体験支援 古代衣装、木簡、かりうち、など
- ・ 小中学校への出前講座
- ・ イベント支援
- ・ 日常管理 史跡地植栽

## ○研修

- ・ 定例研修 3回
- ・ 体験イベント練習

## <維持・管理>

### ○委託事業

- ・公園内除草清掃 基本的に月3回と状況に応じて実施
- ・屋外トイレ清掃 2日置き
- ・公園入口、駐車場の鍵管理
  - 4月～9月：解錠 午前6時、施錠 午後8時
  - 10月～3月：解錠 午前7時、施錠 午後6時

### ○日常的維持管理（適宜実施）

- ・公園：芝生含む除草作業・植栽の管理、水やり、集水桝の清掃、施設修繕、など
- ・歴史館：清掃、施設修繕、など

## 国指定 20 周年記念事業 企画書

### 1. 国指定 20 周年記念事業の目的

久留倍官衙遺跡は令和 8 年度に国指定 20 周年を迎える。これを記念し、久留倍官衙遺跡の軌跡を振り返ると共にその価値を再認識し、将来にわたって貴重な史跡として継承していくことの重要性を共有することを目的とする。また、まだ久留倍官衙遺跡を知らない人へその価値と魅力を届け、足を運んでもらう機会を創出する。

### 2. 国指定 20 周年記念事業の概要

#### 2-1. 写生大会

##### (1) 概要

久留倍官衙遺跡公園の好きな場所で写生してもらおう。描いてもらった絵を展示し、来館者に一番のお気に入り投票してもらおう(いいね!の感覚で)。投票結果を発表し、一番票を集めた絵とその制作者を、久留倍官衙遺跡公園ホームページのギャラリーで紹介する。

##### (2) 開催期間

写 生 期 間：令和 8 年 4 月 18 日(土)～6 月 28 日(日)

展 示・投票期間：令和 8 年 9 月 12 日(土)～11 月 1 日(日)

##### (3) その他特記事項

写生と展示を通して久留倍官衙遺跡に足を運んでもらうきっかけになり、投票に参加することで絵を描いていない人でもイベントに参加している意識を持つことができる。

多くの人が参加しやすいイベントであるため、令和 9 年度以降も継続して開催する予定である。

写生大会参加者に記念のオリジナルじゅうちょうを渡す。

#### 2-2. 久留倍官衙遺跡 国指定 20 周年記念シンポジウム

##### (1) 概要

久留倍官衙遺跡のこれまでの歩みを振り返り、今後の方向性・可能性を見出すことをテーマに、シンポジウムを開催する。

専門家の基調講演と、5 名のパネリスト(専門家、文化庁、明和町、久留倍官衙遺跡公園管理会、くるべ古代歴史館 学芸員)によるシンポジウムを実施する。

##### (2) 開催日・場所

令和 8 年 8 月 29 日(土)・あさけプラザ ホール

#### 2-3. 市立博物館でのロビー展示と古代体験

##### (1) 概要

市立博物館と連携し、国指定 20 周年記念をテーマにしたロビー展示を行う。また、普段はくるべ古代歴史館で行う古代体験を、市立博物館で開催する。

##### (2) 開催期間

ロビー展示：令和8年10月10日(土)～12月20日(日)

古代体験：令和8年10月3日(土)、12月12日(土)

#### 2-4. くるべ×芸能大会 合同祭

##### (1) 概要

くるべ古代歴史公園に野外ステージを設置し、芸能大会の後、音楽コンサートを開催する。その他、AR体験コーナーを設け、来園者にAR(簡易的なもの)体験を楽しんでもらうことや、期間限定で八脚門のライトアップを行う。

##### (2) 開催日

くるべ×芸能大会 合同祭：令和8年11月14日(土) (予備日:11月15日(日))

八脚門ライトアップ：令和8年11月7日(土)～11月15日(日)

#### 2-5. トンネル壁画

##### (1) 概要

久留倍官衙遺跡公園のエントランス地区と公園をつなぐ連絡地下道に壁画を描き、来園者を楽しんでもらえるものにする。

市内在住の画家とこども達でワークショップを開催し、一年をとおして絵柄の検討から作画まで実施する。また、年度末には完成した壁画のお披露目会を開催する。

久留倍官衙遺跡公園に足を運んでもらう新たな魅力となるような壁画にする。

##### (2) 期間

令和8年度中

#### 2-6. 記念クリアファイル制作

##### (1) 概要

記念のクリアファイルを制作し、写生大会、シンポジウム、くるべ×芸能大会 合同祭、トンネル壁画等のイベント参加者に配布し、国指定20周年記念の機運を盛り上げる。